

R2年度に7月23日

福島第一原子力発電所および 周辺地域視察の報告

東京都立小石川中等教育学校
主任教諭 小原洋平

0

視察行程

1日目（1月25日）

- ・双葉町視察（中間貯蔵施設含む）
- ・富岡町視察
- ・各関係者の講演

宿泊：Jヴィレッジ

2日目（1月26日）

- ・東京電力廃炉資料館視察
- ・福島第一原子力発電所視察
- ・参加者とのワークショップ

1

視察報告前に・・・

放射線および福島に関する調査

～科学的內容～

Q1 放射線はうつる。つまり、放射線を受けた物体は、自分もまた放射線を出す物体になってしまう。
(①はい ②いいえ ③わからない)

Q2 放射線から離れると、受ける放射線の量は減る。
(①はい ②いいえ ③わからない)

Q3 放射性セシウムのような人工の放射性物質は、いったん体内に取り込まれるとずっと体内にとどまり続ける。
(①はい ②いいえ ③わからない)

Q4 放射性物質の検査の基準値に達した食品を少しでも食べてしまうと、1年間に自然界から受ける放射線量(日本は平均2.1ミリシーベルト)以上の被ばくをしてしまう。
(①はい ②いいえ ③わからない)

2

視察報告前に・・・

放射線および福島に関する調査

～福島に関する内容～

Q5 現在、福島県郡山市(福島県のほぼ中央に位置する)に住む人が、生活する上で外から浴びる放射線の被ばく量は、日本の他の地域のほぼ何倍か。
(①1倍 ②3倍 ③10倍 ④100倍)

Q6 福島県は毎年、米の全袋検査(毎年約1000万袋)を実施している。放射性物質の検査の基準値を超えたのは何袋か。日本の基準値は100Bq/kgであり、これを超えると流通してはいけないことになっている。
(①10万袋未満 ②10~100袋 ③100~1000袋 ④1万袋以上)

Q7 原発事故に伴う福島県の避難区域の面積は福島県全体の面積(13784km²)の何%であるか。
(1)2011年 (2)2019年
18% → 2%

Q8 2011年以前に福島第一原子力発電所で作られていた電気は、主にどこで使用されていたか。
(①福島県 ②東北地方 ③関東地方 ④わからない)

3

視察報告

視察した地域（双葉町・富岡町）の概要

【Jヴィレッジ】
救地の一部は20km圏内に入る。震災時は廃炉拠点として利用。

4

視察報告

1日目（双葉町・中間貯蔵施設視察）

【国道6号線】（除染済）
「止まらない・窓を開けない・降りない等」の条件で一般車両も通行可能。

5